

最近の県内経済の動き

概要

■県内景気は、緩やかに回復しつつある。

- ・生産活動……鉱工業生産指数(9月)は前月比上昇。
- ・個人消費……百貨店・スーパー販売額(9月)は前年比増加、乗用車販売(10月)も前年比増加。
- ・住宅投資……新設住宅着工戸数(9月)は3カ月ぶりに前年比増加した。
- ・設備投資……非居住用建築着工床面積(9月)は2カ月連続で前年比増加した。
- ・公共投資……請負金額(10月)は4カ月ぶりに前年を上回った。
- ・雇用情勢……9月の有効求人倍率は前月比上昇、新規求職者数は8カ月連続の前年比減少。
- ・消費者物価…9月の総合指数(前橋市)は前月比0.3%上昇、前年比0.9%上昇。
- ・企業倒産……10月の件数は8件で前年比増加、負債総額は38億2500万円。

■先行きは、海外の政治・経済動向等に伴う株価・為替変動のリスクが懸念される。

群馬県景気動向指数

■先行指数

3カ月前比で 好転○ 悪化● 横ばい△ 未発表ー

	平成28年					平成29年							
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
新規求人数	●	●	●	○	●	○	○	○	●	●	●	○	○
新設住宅着工床面積	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●
業況判断来期予測	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●
鉱工業在庫率指数(逆)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
日経商品指数	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
東証株価指数	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
DI (%)	50.0	66.7	50.0	66.7	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7

■一致指数

	平成28年					平成29年							
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
有効求人倍率	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
鉱工業生産指数	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○	●	○
建築着工床面積	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●
大型小売店販売額	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	○
所定外労働時間	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	●
中小企業売上高DI	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
鉱工業用生産財出荷指数	○	○	○	○	○	△	○	○	○	●	●	●	○
DI (%)	42.9	42.9	85.7	85.7	100.0	64.3	71.4	71.4	71.4	28.6	42.9	0.0	42.9

資料：群馬県

景気動向指数(DI):景気に敏感かつ重要な指標を選定し、そのうち3カ月前と比較して上昇(拡張)を示している指標の割合を表すものであり、景気局面の判断及び予測と転換点の判定に用いる。景気の実勢とほぼ一致して動くものを一致指数、実際の景気の動きから数カ月先行するものを先行指数という。